



2 学年通信

北見藤女子高等学校 2 学年

2010年12月22日発行

月日の経過は早いもので、あっという間に年末を迎えるに至りました。今シーズンの最大のイベントはやはり修学旅行でした。限られた日程・予算の中で全てを満足させることはできませんでしたが、友人と観光・研修を通して楽しい時間を持つことができたのは大きな経験であり、収穫であったはずです。旅行の素晴らしさを体験したのですから、今度はすべて自分で計画し、親や先生に頼らず自分の力で国内・国外を問わず旅に出て、様々な文化に接することにより視野を広めてほしいと思います。

さて、本日遅ればせながら後期中間考査の素点一覧表を生徒に渡しました。全教科にわりとよく努力している生徒がいる半面、赤点を取ってしまった人がかなりいるのも事実で、原因は努力不足です。成績が将来の自分の進路に与える影響を軽視しすぎています。ちなみに本校の成績面での推薦基準は5段階で3.2以上です。就職はすべてが学校推薦であること、大学・短大・専門学校への進学も、本校では多くが推薦によるものであることを考えると、非常に厳しい生徒がかなりおります。2年生の定期考査は残すところ1回のみですが、少しでも良い成績となるように気持ちを切り替えることが必要です。



クリスマスに向けたイルミネーション点灯式が今月3日に行われました。当日はあいにく季節外れの雨で、生徒は外に出て楽しむことはできませんでしたが、教室の窓から点灯を見、温かい飲み物を飲んでセレモニーを終えました。今年は年末年始も点灯させるようです。当日は多くの保護者のみなさんにもお手伝いをいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。



先週の土曜日、北見芸術文化ホールの音楽ホールでクリスマス会が盛大に開かれました。会に先立ち4回目のアドベントが行われ、今回は札幌からお越しいただいたシスター・マリア・テレジタ・ゴールドベックによる『クリスマスの意味』というテーマでのお話がありました。とてもわかりやすく自分の子供時代の様子を見せてくれたり、自身が賛美歌を歌ってくれたり、心のこもった温かいお話をいただきました。続いてのクリスマス会ではキリストの誕生劇。聖歌隊がうまくリードして雰囲気を作り、3年生のハンドベルも加わり神聖な中での進行。最後は全員によるハレルヤの合唱で幕を閉じまし

た。ハレルヤは英語でとても難しい曲でしたが、生徒は練習の成果を見事に発揮して素晴らしい合唱にしてくれました。多くの方々から賞賛の言葉をいただいたそうです。

今年も残すところ僅かになりました。年末年始は何かと慌ただしくなりがちですが、基本的に規則正しい生活を送り、自分を見つめながら生活してほしいと思っています。進路が未確定の人はこの休み中に、家庭内でしっかりと話し合わなければなりません。就職は9月から試験が始まります。専門学校のアオ入試は夏休み前からスタートします。もちろんそれぞれに準備が必要ですから、実際は半年後には進路に向けた具体的な動きが出てきます。その場になって慌てることのないように十分話し合っておきましょう。大学・短大への進学希望者は学習が第一です。今の時代勉強せずに進学してもその後の保証はありません。費用の面も含め十分な検討と学力の向上を意識して過ごしてください。

ウインタースクール



12月24日・27日・28日の三日間で赤点をとった生徒対象です。1科目あたり3時間の学習を学校ですることになります。欠席することなく集中して自分の課題をこなしてください。教室は当日玄関に掲示してあります。**無断欠席厳禁!**

該当者には別紙プリント配布

冬季休業中の講習



1月7日より日曜を除く5日間(12日まで)実施します。進路希望に合わせたり、苦手教科の克服など意欲的な参加を希望します。予習・復習を必ず行い学習効率を高めましょう。

冬休み明けの登校日について

- 1月17日(月) 通常登校
- 8:30 ~ 朝読書
- 8:40 ~ SHR
- 8:50 ~ 学力テスト(1 ~ 3時間目 / 国語・数学・英語)
- 11:40 ~ 通常の授業(月の4時間目)
- 13:20 ~ 全校集会、学年集会、LHR(5・6時間目)



冬休み中の生活について

別紙プリントを読み、万一何かあれば学校に連絡をお願いします。学年団一同充実した休みになることを願っております。 **それではよいお年を!**